



新しい研修でキャリアデザインを!

子供たちを取り巻く環境が変わる中、国の教育に関する動きや法改正をうけ、本県においても現在の教員研修を見直し、新教員研修計画を作成することになりました。各学校にも既に配布しましたが、本号では「宮崎県新教員研修計画」の概要について紹介します。新しい研修の具体的なイメージをつかんで、4月からの各学校の研修計画につなげてください。

「宮崎県新教員研修計画」に基づいた研修について

「宮崎県新教員研修計画」は、宮崎県教員育成協議会において策定された「宮崎県教員育成指標」に基づき、校長及び教員の資質・能力の育成を目指し作成されました。教員研修の現状と課題を整理し、研修の基本的な考え方のもと、研修全体を見直しています。

これまでと違った視点での研修見直しがされており、無理なく見直しをもって学べるように編成されています。

1 教員の現状と課題

- 経験や知識が豊富な50歳代教員の減少
- 中堅教員の不足
- 大量採用
- 中央教育審議会答申
- 教育公務員特例法の一部改正

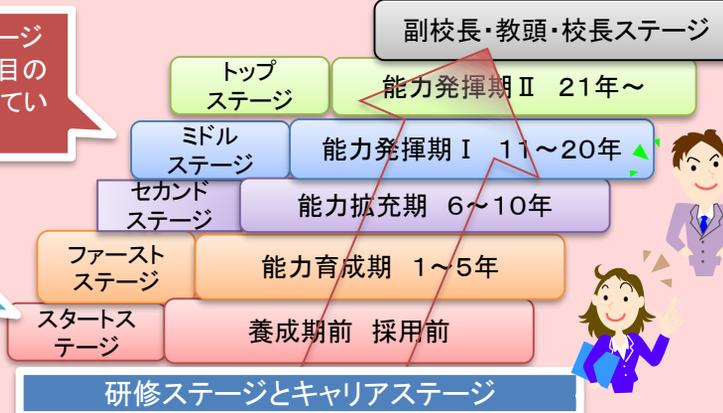
研修ステージ名・重点項目の整理を行っています。

2 研修の基本的な考え方

- 自己研鑽(自ら学ぶ)
- OJT(学校で学ぶ)
- Off-JT(校外・地域で学ぶ)

※上記の『3つの学びの場』を単独ではなく関連性をもたせていく。

採用前も追加されました。



研修ステージとキャリアステージ

3 見直し

- 「教員育成指標」に基づいた研修内容で。
- 「教職員キャリアデザイン」を基に。
- 『3つの学びの場』としての研修の見直し。
- **基本研修**の見直し。
- 管理職研修の見直し。

特に基幹研修が変わります!

- 初任者研修→**初期研修**に変更: 1年目と2年目の2年間で
※**メンターチーム**による研修を配置校全校で実施
- **2年経過研修**→新設(平成33年度より)
- 5年経過研修→**内容の精選**
- 10年経過研修→**中堅教諭等資質向上研修**に
- **トップステージ研修**→新規: 50歳～52歳
- **新規再任用者研修**→新規: 新規再任用年度に

※経験年数の違う教員の研修を組み合わせる等の「**ジョイント研修**」が新たに加わります。

「新教員研修計画」については、各学校に配布しておりますが、県教育研修センターホームページでダウンロードできます。是非ご一読ください。なお、合わせて、「**キャリアデザイン手引き書**」も御活用ください。

○教育ネットひむか→宮崎県教育研修センター

URL <http://mkkc.miyazaki-c.ed.jp/>

若手教員・ミドルリーダー・ベテラン教員研修の充実を図る。

基幹研修: 年数に応じた悉皆研修: 初期研修・2年経過研修・トップステージ研修

職能研修: 各職務の基本を学ぶ研修及び専門性を要する職務について希望して受講する研修

選択研修: これまでの課題別研修。基幹研修を補完する内容。

教育課題研修: 受講者を指定して行う研修

2月7日(木)に県教育研修センターにおいて、「みやざき教育フォーラム2018」が開催されました。管内の小・中学校からも多くの先生方が御参加いただきました。フォーラムでは「本研修計画」の概要説明やパネルディスカッション・メンターチームによる初任者研修実施モデル校の実践発表がありました。発表や、ディスカッションでは、メンターチームでの研修を行うことで、「つながり」と「学び」をつくることができ、人材育成をしながらも「組織力をアップ」していけるのではないかと意見が出ていました。校内で・校外での新たな研修計画の中で、キャリアデザインを描いてみませんか? 教育事務所も、今後さらに情報の提供と研修支援等を積極的に行っていきます。